



## 第5回目のテーマは、

“患者さんからの質問より”いくつかの質問を紹介します。

Q1. 特に温かいシップ薬にかぶれてしまいます。どうしてでしょうか？

A1:

すべての患者さんにあてはまるわけではありませんが、MS 温シップなど温感のシップ薬に含まれている、とうがらし成分にかぶれる人が多いです。温シップでなくてもいいなら、痛み止めのシップはいくつかありますので医師によく相談したうえで処方してもらってください。

一般的にテープ剤やパップ剤などの貼り薬でのかぶれは、次のような事を注意することで、避けることができます。“ 汚れや汗などを清潔なタオル等でよくふき取り、乾燥させる。 皮膚の傷口、湿疹が起きている部位や、粘膜には使用しない。 貼付部位が変えられる場合には、皮膚刺激を避けるため、毎回貼る位置をかえる。 個人差もあるので他の貼付剤への変更も考える。 付け替えるときに、1～2時間皮膚を休ませる” などです。

Q2. 小児へ目薬を点眼する方法は？

A2:

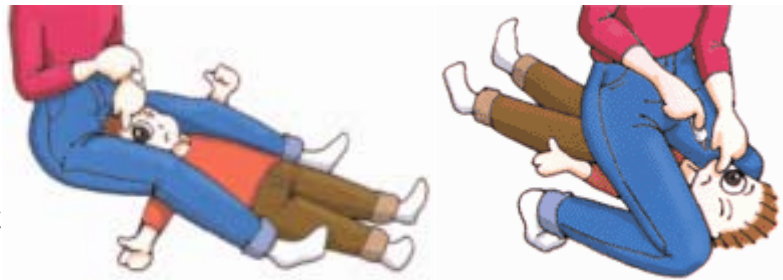
お子さんの点眼に対する恐怖心を取り除いてあげ、点眼者のやりやすい方法でさせればいいでしょう。 また、眼をつぶってしまうお子さんの場合、目の周りをふいてから目頭付近に点眼します。まばたきすると目薬が眼の中に入っていきます。

Q3. 眼軟膏の塗り方は？

A3:

手をよく洗ってください。  
鏡をみながら下瞼を軽くひきチューブの先が瞼やまつげ、眼球などにふれないように下瞼に薬をつけます。

目を閉じ眼軟膏が溶けて全体にひろがるのを待ちます。眼のまわりに出てきた軟膏は、清潔なガーゼやティッシュでふき取ってください。



Q4. 目薬を2種類以上使う場合、どう使えばいいですか？

A4:

5分以上の間隔をあけることで、洗い流されてしまう可能性や相互作用の影響はなくなると考えられます。数種類の点眼薬をつける場合には、次のようなことを参考にして下さい。

ただし、医師の指示がある場合は、その指示が必ず優先です。

よく効かせたい方を後にする。(先のは洗い流されてしまいます。)

点眼剤と眼軟膏では眼軟膏を後から点入する。

Q5 - 1 . 点耳、耳浴の方法は？

A5 - 1 :

点耳は悪い方の耳を上にし、2, 3滴薬液をたらし耳の穴の前にあるでっぱりを数回押して、耳の穴に薬液を行きわたらせたらティッシュで耳をおさえて起き上がります。



耳浴は、悪い方の耳を上寝て、薬液を耳の穴の見えるところまで

満たし(だいたい6 ~ 10滴)、10分間おきます。ティッシュで耳をおさえて起き上がります。

\* ただし医師の指示がある場合はそれにしてください。

\* 一日何回なのか、いつまで続けるのかは医師によく確認してください。

Q5 - 2 . じっとしてられない、小児への耳浴はどうしたらいいですか？

A5 - 2 :

好きな音楽を聞かせたり、『TV の次のコマーシャルまでじっとしていようね』 など、気を紛らわせたりするのが効果的です。

Q6 . 喘息などの吸入薬の後はなぜうがいするの？

A6 :

吸入薬は、肺に到達したものだけが役に立ちます。口の中についた余分な薬は、飲み込んでしまうことで全身性の副作用(動悸、振戦など)や、ステロイド剤でしたら口腔カンジダや嘔声などの副作用を引き起こします。

うがいをする事で口の中の薬剤を洗い流しこれらの副作用を防ぐことを目的とします。まず口の中をゆすいでからうがいするといいいでしょう。



Q7 . フランドルテープ(心臓のお薬)を貼ってお風呂に入ってもいいの？

A7 :

貼ったまま入浴することは可能です。ただし、一時的なふらつきに注意してください。

また、テープをはがして入浴することも可能ですので、公衆浴場などで「心臓病の薬」と知られたくないときは入浴前にはがし、入浴後に貼り直すことをおすすめします。

入浴前にはがしたテープを貼り直すか新しいテープを貼りなおしてください。

(はがしたテープを貼り直す場合、清潔なペットボトルか、プラスチック用品などに一時的に貼っておくといいいでしょう)

Q8 . ホクナリンテープ(気管支を拡げるお薬)を子供に、寝る前いつも貼っています。

プールに入るときはどうすればいいですか？

A8 :

貼ったあと12時間で血中濃度は最高になりますので、午後のプールで、症状が軽いようならはがしてしまってもかまわないでしょう。午前の場合は時間的にはあいまいです。午前、午後いずれにしても医師によく相談してください。

今回は、“予防接種について”のテーマで、2007年9月発行予定です。